

平成18年度病院事業庁組織目標評価結果

区分	成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
顧客の視点	<p>病院機能評価の認定更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良質な医療サービスを提供するため、Ver 5 の更新認定に向け、病院組織を上げて取り組む認定更新済み（条件付）。</li> </ul>	<p>病院機能評価のフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Ver 5 で自己評価</li> <li>・各所属で取り組み事項を定め取り組む自己評価を実施。項目ごとの担当者を決め改善に取り組んだ。</li> </ul> <p>地域連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域医療室」（仮称）を設置</li> <li>・紹介患者のスムーズな受け入れ体制の強化、案内相談業務の充実、地域支援研修会の開催等</li> <li>地域医療室を設置し、広報誌の充実、研修会の開催等により、紹介率も向上した。</li> </ul>	<p>政策医療の邁進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期（青年期）精神障害、アルコール依存症等中毒性精神障害、身体疾患を伴う精神障害、処遇困難例、救急医療等</li> <li>入院患者数は減少したが、外来患者は大幅に増加した。</li> </ul> <p>病院機能評価のフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価項目毎に各部門で自己点検、自己評価</li> <li>患者満足度調査、接遇研修を実施し、病院運営の改善に努めた。</li> </ul>	<p>病院事業庁ホームページ開設</p> <p>5月に開設し、積極的な情報提供を行った。</p>
財務の視点	<p>経常収支比率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療報酬の請求漏れや査定率の低減による収入確保</li> <li>・DPCの導入を契機に原価管理や後発医薬品を積極的に導入し、経費削減</li> <li>目標値：93.2%（現状値：92.4%）</li> <li>購買監査の実施、後発医薬品の採用などを実施。</li> <li>経常収支比率91.9%（見込み）</li> </ul>	<p>診療体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリ専任医確保とレジデント早期採用等により、整形外科の入院患者増</li> <li>目標値：病床利用率73% 64.3%（見込み）と目標は達成できなかったが、年度後半は回復傾向となった。</li> </ul> <p>適切な施設基準の取得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリテーション料（ ）</li> <li>・保育士加算</li> <li>リハビリ4月～、保育士加算8月～取得済み。</li> </ul>	<p>病床利用率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急入院や触法患者など民間では対応が難しい患者の受け入れ</li> <li>・病室利用の効率的運営</li> <li>目標値：病床利用率90.5%</li> <li>新規入院患者数は増加したが、平均在院日数が減少した結果、病床利用率は83.1%となった。</li> </ul> <p>費用の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部門毎の経費の見直し等</li> <li>電気、ガスの経費削減（ 3.4%、 5%）を行った。</li> </ul>	<p>中期計画に掲げる「費用の削減」に関する各項目の調査・分析</p> <p>材料費の削減に向け、各病院の医薬品データの収集・分析、契約一元化の検討等を実施した。</p>
内部プロセスの視点	<p>バランス・スコアカード（BSC）の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各所属が病院の理念の実現に向け、各所属の目標および目標値、目標達成のための具体的方策を設定したBSCを作成</li> <li>目標値：院内各所属のBSCの作成</li> <li>研修等を実施し、平成19年度からの導入に向け取組中。</li> </ul>	<p>BSCの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BSCを活用した新しい経営管理手法を導入し、全員参加型の経営管理システムを構築</li> <li>研修等を実施し、平成19年度からの導入に向け取組中。</li> </ul>	<p>ISO14001の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院運営において、グリーン購入の推進や省エネ対策など環境に配慮した取り組みを推進</li> <li>グリーン購入、省エネ対策を推進した。</li> </ul>	<p>経営戦略会議（仮称）の設置・運営</p> <p>連絡調整会議、事務局長会議を開催し、各病院の経営状況等について意見交換を行った。</p> <p>経営協議会の設置・運営による評価・提言</p> <p>3回開催し、中期計画の評価方法等について審議いただいた。</p> <p>BSCを活用した全員参加型経営管理システムの構築</p> <p>19年度からのBSC導入に向け、幹部研修、推進者研修等を実施した。</p> <p>業績評価制度の検討</p> <p>セミナーや研修会に参加するなど情報収集を行った。</p> <p>安定した看護師確保のための制度の検討</p> <p>看護師確保対策室の設置や、人事委員会の選考権限の一部委譲など、看護師確保のための制度を確立した。</p>
学習と成長の視点	<p>専門資格取得計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師、検査技師および放射線技師等の職種において専門資格の取得を計画的に進める</li> <li>目標値：専門職種育成計画の作成</li> <li>各部門での専門資格取得に向けた取り組みにとどまった。</li> </ul>	<p>病院長との対話（毎月1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内コミュニケーションの確保と職場の活性化</li> <li>病院長アンケートによりコミュニケーションを深めた。</li> </ul> <p>多職種による院内カンファレンスの活発化</p> <p>NST、パス委員会を立ち上げ、活動した。</p>	<p>人材育成の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修会への参加</li> <li>・高度な専門職の養成</li> <li>目標値：</li> <li>・医療観察法に基づく精神保健判定医 3人/年間</li> <li>・日本精神神経学会認定の専門医 1人/年間</li> <li>精神保健判定医3人、専門医1人。</li> </ul>	<p>職員アンケート調査・職員提案の実施</p> <p>提案制度は各病院で実施。アンケート調査は素案まで作成した。</p> <p>病院改革に向けた職員向け情報誌の発行</p> <p>「チャンネル3+i」を7回発行し、情報提供に努めた。</p> <p>職員報奨制度の創設</p> <p>職員提案や業務改善活動に対する表彰制度を整備した。</p> <p>体系的な研修計画の策定</p> <p>各センターの研修体系の現状把握を行った。</p>